ICOM

取扱説明書

クローニングソフトウェア

CS–5100

本書は、クローニングソフトウェア(CS–5100)の取扱説明書です。
CS–5100は、ID-5100/Dをパソコンで設定するためのソフトウェアです。

■ 動作環境

CS-5100をご使用いただくには、次の動作環境が必要です。

◎ **対応OS**
Microsoft® Windows® XP(32ビット)
Microsoft® Windows Vista®(32/64ビット)
Microsoft® Windows® 7(32/64ビット)
Microsoft® Windows® 8(32/64ビット)
Microsoft® Windows® 8.1(32/64ビット)
※本書では、Windows® 7を例に説明します。

◎ **ケーブル+USBポート**
ケーブル+RS-232Cポート
または
メモリーカード+メモリーカードリーダー/メモリーカードスロット

<クローニングケーブル+USBポート>
- OPC-478UC(別売品)
- USBポート(USB1.1/USB2.0装備)

<データ通信ケーブル+USBポート>
- OPC-2218LU(別売品)
- USBポート(USB1.1/USB2.0装備)

<データ通信ケーブル+RS-232Cポート>
- OPC-1529(別売品)
- RS-232Cポート

<メモリーカード+メモリーカードリーダー/メモリーカードスロット>
- SDカード(市販品)
- SDカードを読み込めるメモリーカードリーダー(市販品)、または
SDカードを読み込めるメモリーカードスロット

■ お使いいただけるSDカード

SDカード、SDHCカードは本製品に付属されていませんので、市販品をお買い求めください。

当社基準で動作確認しているSDカード、SDHCカードは下表のとおりです。
(2014年2月現在)

メーカー名	カードの種類	容量
SanDisk®	SD	2GB
	SDHC	4GB
		8GB
		16GB
		32GB

※以降、SDカード、SDHCカードは、SDカードと記載します。
※上の表は、すべてのメモリーカードの動作を保証するものではありません。

■ OPC-2218LUまたはOPC-478UCをお使いになるときは

別売品のOPC-2218LU、またはOPC-478UCをご使用いただく場合は、USBドライバーをインストールしていただく必要があります。
USBドライバーの最新版と「USBドライバーインストールガイド」は、弊社ホームページよりダウンロードしてください。
「USBドライバーインストールガイド」をよくお読みいただき、手順にしたがってインストールしてください。

◎USBドライバーのインストールが完了するまで、ID-5100/DとパソコンをUSBケーブルで接続しないでください。
◎USBドライバーのインストールは、自動認識に対応していません。

登録商標について

A-7135-1J

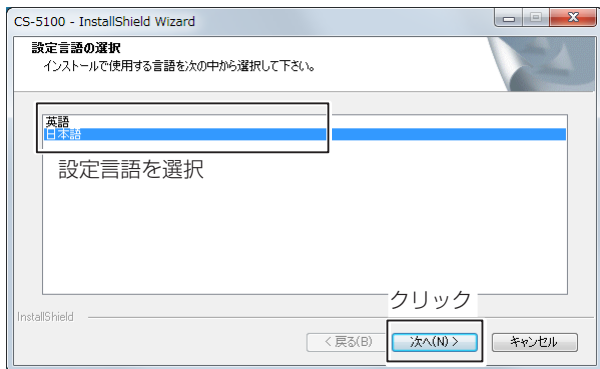
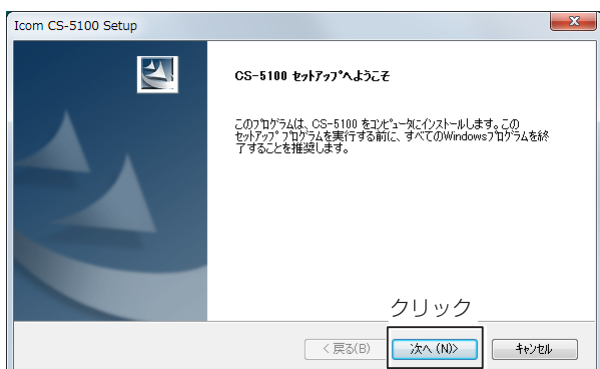
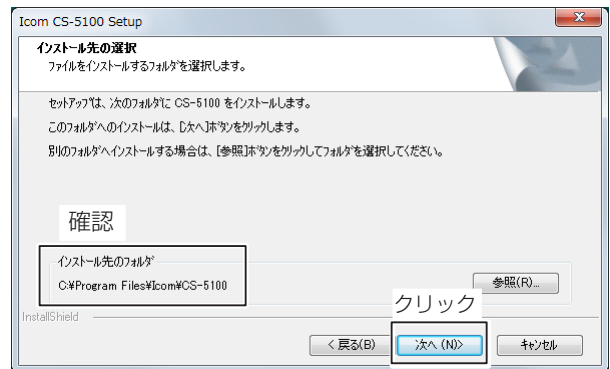
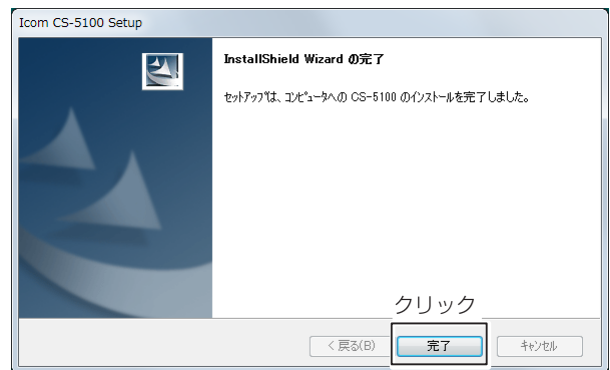
■ クローニングソフトウェアのインストール

①Windowsを起動します。
※管理者権限でログインしてください。
※ほかのアプリケーションを起動しているときは、すべて終了してください。

②CDをCDドライブに挿入します。

③CDに収録されている「Menu.exe」をダブルクリックしてください。
※ご使用のパソコンで、拡張子が表示されないときは、フォルダーオプションから拡張子の表示設定を変更してください。
※お使いのパソコンによっては、メニュー画面が自動で表示されます。

④〈クローニングソフトのインストール〉をクリックします。
※「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、〈はい(Y)〉をクリックします。

⑤「設定言語の選択」画面が表示されますので、言語を「日本語」、または「英語」から選択して、〈次へ(N)>〉をクリックします。
※本書では、「日本語」を例に説明します。

⑥「CS-5100 セットアップへようこそ」画面が表示されますので、〈次へ(N)>〉をクリックします。

⑦「インストール先の選択」画面が表示されますので、〈次へ(N)>〉をクリックします。
※別のフォルダーを選択する場合は、〈参照(R)...〉をクリックし、任意のフォルダーを選択します。

⑧インストール完了後、「InstallShield Wizardの完了」画面が表示されますので、〈完了〉をクリックします。

⑨メニュー画面の〈終了〉をクリックします。

⑩CDを取り出します。

⑪〈スタート〉→[すべてのプログラム]の順に操作すると、[CS-5100]プログラムグループが表示されます。
また、デスクトップにクローニングソフトウェア(CS-5100)のショートカットが作成されます。
※アンインストールは、Windowsのコントロールパネルにある[プログラムのアンインストール]からできます。

ご注意
設定できる項目や、その項目についての詳細は、CS-5100のヘルプをご覧ください。
ヘルプは、CS-5100の[ヘルプ(H)]メニューから[CS-5100ヘルプ(C)]を選択するか、パソコンのキーボードから[F1]キーを押すと表示されます。

SDカードを使ってクローニングする

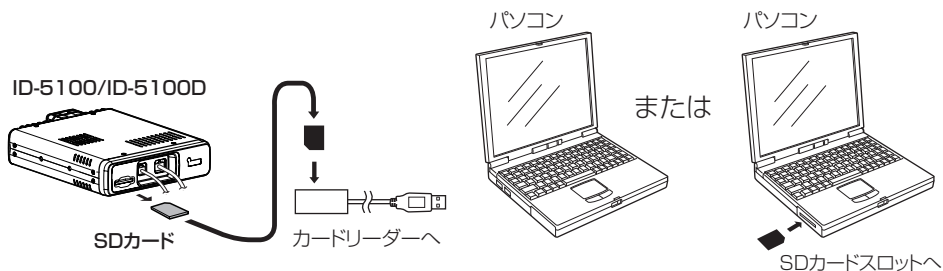
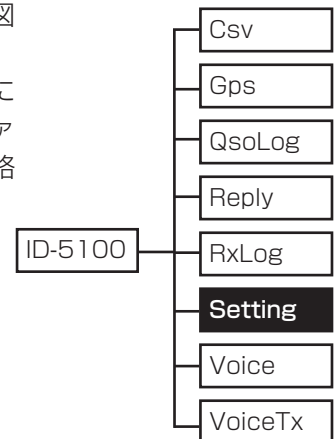
SDカードを使ってクローニングする場合は、次のステップにしたがって操作してください。

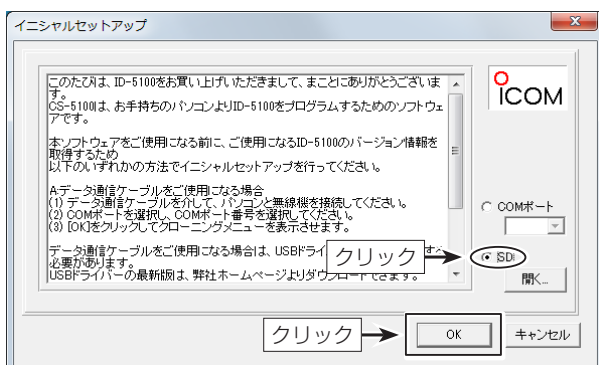
ステップ1 SDカードをパソコンに接続する
ステップ2 イニシャルセットアップをする
ステップ3 クローニングする(☞P4)

■ SDカードをパソコンに接続する

ご注意
新しいSDカードをお使いになるときは、SDカードをフォーマット(初期化)してください。
※フォーマット(初期化)方法について詳しくは、ID-5100/Dの取扱説明書[完全版](9章)をご覧ください。

①ID-5100/Dの「設定セーブ」で、設定データをICFファイル形式でSDカードに保存します。
(MENU ＞ SDカード ＞ 設定セーブ)
②ID-5100/Dの電源を切り、ID-5100/DからSDカードを取りはずします。
③取りはずしたSDカードを、パソコンに接続されたSDカードスロット、またはカードリーダーに挿入します。
④SDカードの[Setting]フォルダーからID-5100/Dの設定データ(ICFファイル)をパソコンの任意のフォルダー([ドキュメント]など)にコピーします。

◇ SDカードの階層について
SDカードの階層は、右図のようになっています。
[Setting]フォルダーにID-5100/Dの設定ファイル(ICFファイル)が格納されます。

■ イニシャルセットアップ画面について

CS-5100を起動すると、「イニシャルセットアップ」画面が表示されます。
本ソフトウェアをご使用になる前に、ご使用になるID-5100/Dのバージョン情報を取得するため、イニシャルセットアップをしてください。

ご注意
はじめてご使用いただくとき、イニシャルセットアップをしないで起動すると、設定画面に表示されず、編集できない項目がありますので、ご注意ください。

①「SD」と表示されたラジオボタンをクリックします。
②〈開く...〉ボタンをクリックし、上記の「■ SDカードをパソコンに接続する」で保存したID-5100/Dの設定ファイル(ICFファイル)を選択します。
③〈OK〉をクリックしてクローニングメニューを表示させます。

■ クローニングするときのご注意

◎ ID-5100/Dのデータを消失させないために、SDカードに保存した設定ファイル（ICFファイル）をパソコンにコピーし、CS-5100に読み込んでから、編集を開始してください。
◎ SDカードに保存したデータをパソコンにバックアップしておくと、SDカード内のデータを削除したときでもデータを復活できます。
◎ ID-5100/Dの電源を切った状態で、SDカードの取り付け、取りはずしをしてください。
◎ 設定データをSDカードに保存中、または設定データをID-5100/Dに読み込んでいるときは、絶対に無線機の電源を切らないでください。途中で電源を切ると、データが消失する原因になります。

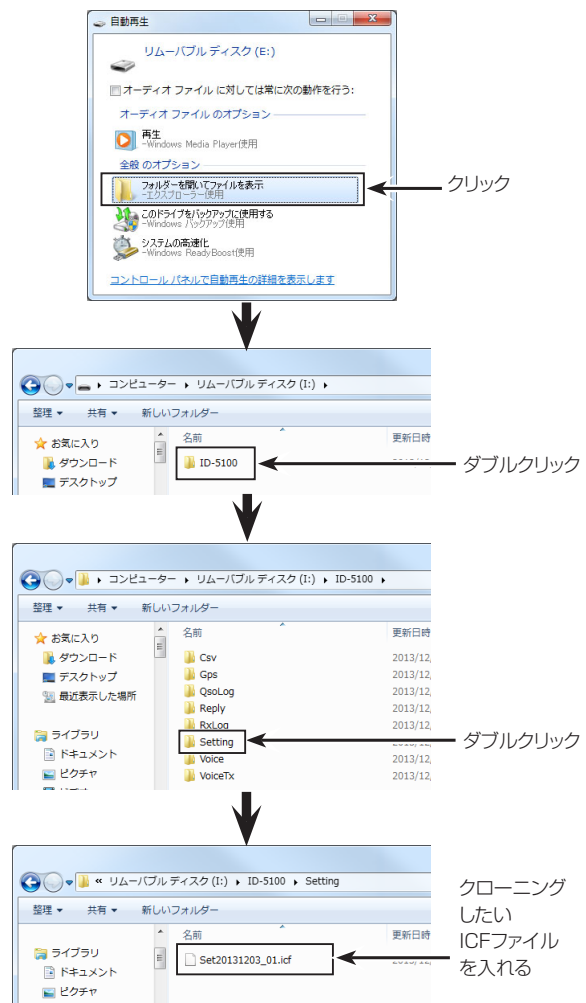
■ クローニングのしかた

CS-5100で編集したメモリーチャンネル、MENU画面内の各設定、レピータリストなどの設定データを、SDカードを使ってID-5100/Dにクローニングする場合は、下記の手順にしたがって操作してください。

①CS-5100で編集したデータを、CS-5100の[名前を付けて保存(A)...]、または[上書き保存(S)]を実行し、ICFファイル形式でパソコンの任意のフォルダー（[ドキュメント]など）に保存します。
②保存したICFファイルをSDカード内の[Setting]フォルダーにコピーします。
③ICFファイルの入ったSDカードをID-5100/Dに取り付けて、「設定ロード」の中にある保存したICFファイルを選択し、実行すると、クローニングが完了です。　（MENU > SDカード > 設定ロード）

ご注意
※ID-5100/Dの「設定ロード」を実行すると、ICFファイルの設定データがID-5100/Dの現在のデータに上書きされますのでご注意ください。
※読み込む内容は、「全て」、「自局設定以外」、「レピータリストのみ」から選択できます。
レピータリストだけを読み込む場合は、「レピータリストのみ」を選択します。
※レピータのSKIP設定を保持してクローニングできます。
「レピータのSKIP設定を残しますか？」画面で「はい」を選択すると、ID-5100/Dで設定したレピータリストのスキップ設定を保持してクローニングします。
※詳しくは、ID-5100/Dの取扱説明書[完全版]（9章）をご覧ください。

④ID-5100/Dの電源を入れなおすと、クローニングした内容で運用していただけます。

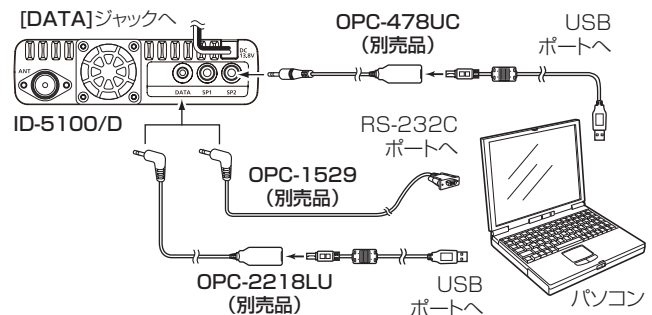
パソコン上のICFファイルをSDカードにコピーする

別売品のケーブルを使ってクローニングする

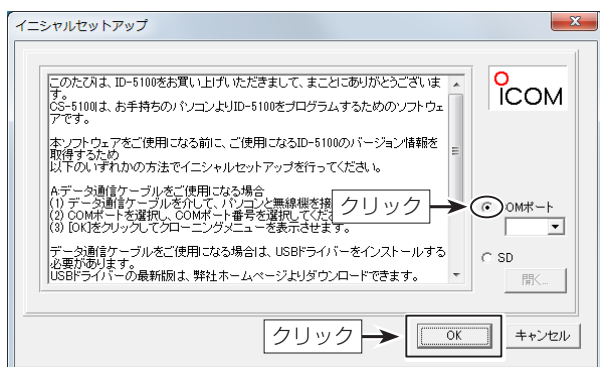
別売品のケーブル(OPC-2218LU/OPC-478UC/OPC-1529)を使ってクローニングする場合は、次のステップにしたがって操作してください。

ステップ1 パソコンと無線機を別売品のケーブルで接続する
ステップ2 イニシャルセットアップをする
ステップ3 クローニングする(☞P6)

ご注意
不用意に電波を送出することを防ぐため、ID-5100/Dの「DVデータ送信」の設定を**「PTT」**に設定してから、クローニングを開始してください。
(MENU > DV設定 > DVデータ送信)

■ パソコンと無線機を別売品のケーブルで接続する

①USBドライバーをインストールする。
　※USBドライバーの最新版と「USBドライバーインストールガイド」は、弊社ホームページよりダウンロードしてください。
　ダウンロード方法について詳しくは、OPC-2218LU、またはOPC-478UCの取扱説明書をご覧ください。
　※OPC-1529をご使用の場合は、インストール不要です。
②ID-5100/Dの電源が切れているか確認します。
③別売品のケーブルを右図のように接続します。
④ID-5100/Dの電源を入れます。

■ イニシャルセットアップ画面について

CS-5100を起動すると、「イニシャルセットアップ」画面が表示されます。
本ソフトウェアをご使用になる前に、ご使用になるID-5100/Dのバージョン情報を取得するためイニシャルセットアップをしてください。

ご注意
はじめてご使用いただくとき、イニシャルセットアップをしないで起動すると、設定画面に表示されず、編集できない項目がありますので、ご注意ください。

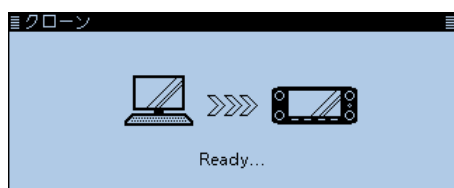
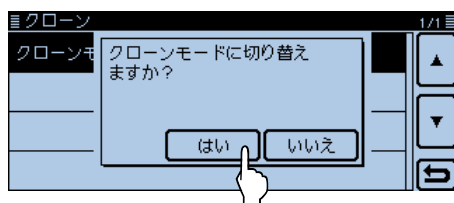
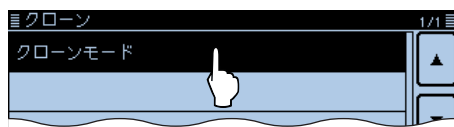
①「COMポート」と表示されたラジオボタンをクリックします。
②COMポート番号を直接入力するか、ドロップダウンリストから、ID-5100/Dが接続されているパソコンのシリアル(COM)ポート番号を選択します。
　※COMポート番号の確認は、「USBドライバーインストールガイド」をご覧ください。
③〈OK〉をクリックしてクローニングメニューを表示させます。

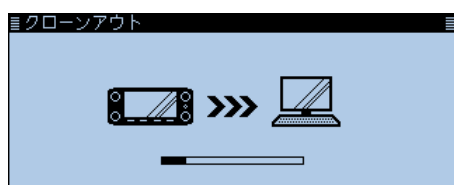
■ クローニングするときのご注意

◎ ID-5100/Dのデータを消失させないために、ID-5100/Dに設定されているデータをCS-5100に読み込んでから、編集を開始してください。
◎ ID-5100/Dに設定されているデータを、パソコンにバックアップしておくと、ID-5100/Dのデータを消失したときでもデータを復活できます。
◎ クローニングデータの読み込みや書き込み中は、絶対にID-5100/D、またはパソコンの電源を切らないでください。
途中で電源を切ると、データが消失する原因になります。

■ クローニングのしかた

CS-5100で編集したメモリーチャンネル、MENU画面内の各設定、レピータリストなどの設定データを別売品のケーブルを使ってID-5100/Dにクローニングする場合は、下記の手順にしたがって操作してください。
※OPC-478UC(クローニングケーブル)をご使用の場合、手順①の操作は不要です。

①ID-5100/Dの**[MENU]**をタッチし、下記の手順にしたがってクローンモード画面を表示させます。
(MENU > その他 > クローン > クローンモード)

クローンモード画面

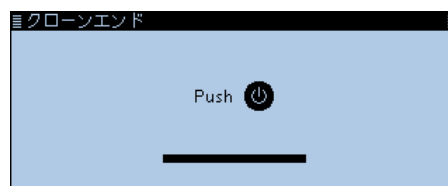
②CS-5100のをクリックするか、[クローン(C)]メニューの[読み込み←無線機(R)]を選択すると、読み込みを開始します。
※パソコンに保存しているICFファイルをID-5100/Dに書き込みたい場合は、をクリックするか、[ファイル(F)]メニューの[開く(O)]を選択します。

読み込み中の無線機の表示

③CS-5100で設定データを編集します。
※編集方法について詳しくは、CS-5100のヘルプをご覧ください。

④をクリックするか、[クローン(C)]メニューから[書き込み→無線機(W)]を選択すると、ID-5100/Dへの書き込みを開始します。

ご注意
書き込みを実行すると、ID-5100/Dの現在のデータにすべて上書きされます。

書き込み中の無線機の表示

⑤読み込みが完了すると、クローンモードに切り替える前の画面に戻ります。
書き込みが完了すると、下の画面が表示されます。
ID-5100/Dの電源を入れなおすと、クローニングした内容で運用していただけます。

書き込みが完了したときの
無線機の表示

最新の設定ファイル·レピータリストをダウンロードする

ここでは、弊社ホームページから最新の設定ファイル(ICFファイル)とレピータリスト(CSVファイル)をダウンロードする手順について説明します。

弊社ホームページ(D-STAR®サイト→サポート情報)
http://www.icom.co.jp/d-starsite/support/download/index.html

①弊社ホームページからダウンロードした下記のファイルを右クリックし、「すべて展開(T)...」をクリックするとファイルが解凍され、ダウンロードしたファイルと同じ場所に(例:5100_JPN_140220)フォルダーが作成されます。

ファイル名: 例　5100_JPN_140220.zip

更新日により異なります。

ご参考
ダウンロードしたZIPファイルは、設定ファイル(ICFファイル)とレピータリスト(CSVファイル)を格納しています。

＜設定ファイル(ICFファイル)＞
設定ファイル(ICFファイル)には、ID-5100/Dの全設定データを収録しています。
●編集方法(☞右記参照)
●クローニング方法(☞P4、P6)

ファイル名: 例　5100_JPN_140220.icf

更新日により異なります。

＜レピータリスト(CSVファイル)＞
レピータリスト(CSVファイル)には、レピータリストだけを収録しています。
●編集方法(☞P9)
●インポート方法(☞P8)
●エクスポート方法(☞P9)

ファイル名: 例　5100_Rpt_JPN_140220.csv

更新日により異なります。

②(例:5100_JPN_140220)フォルダーにある設定ファイル(ICFファイル)とレピータリスト(CSVファイル)をパソコンの任意のフォルダー([ドキュメント]など)に保存します。

CS-5100を使って設定ファイルを編集する

ここでは、弊社ホームページからダウンロードした設定ファイル(ICFファイル)を編集する手順について説明します。

1. 設定ファイル(ICFファイル)を編集する

設定ファイル(ICFファイル)の編集をはじめる前に、CS-5100のイニシャルセットアップをしてください。(☞P3、P5)

①CS-5100のをクリックするか、[ファイル(F)]メニューの[開く(O)...]をクリックし、左記の「最新の設定ファイル·レピータリストをダウンロードする」で保存した設定ファイル(ICFファイル)を選択します。
②CS-5100を使用して、各設定項目の編集をします。
※編集方法について詳しくは、CS-5100のヘルプをご覧ください。

2. 設定ファイル(ICFファイル)を保存する

➥CS-5100で編集したデータを、CS-5100の[名前を付けて保存(A)...]、または[上書き保存(S)]を実行し、ICFファイル形式でパソコンの任意のフォルダー([ドキュメント]など)に保存します。

※保存したICFファイルをID-5100/Dにクローニングする手順について詳しくは、4ページ、6ページをご覧ください。

ご注意
出荷時の状態に戻したいときは、ID-5100/Dの同梱CDに収録している「Preset」フォルダーにある「ICFファイル」をパソコンの任意のフォルダー([ドキュメント]など)に保存し、ID-5100/Dにクローニングしてください。

レピータリストをインポートする

ここでは、弊社ホームページからダウンロードしたレピータリスト(CSVファイル)をCS-5100にインポートする手順について説明します。

別売品のケーブルを使ってクローニングする場合、レピータリストだけを上書きするには、左記の手順にしたがって操作してください。

1. ID-5100/Dのデータを読み込む

➥ ID-5100/Dに設定されているデータをCS-5100に読み込みます。
※ID-5100/Dのデータを消失させないために、インポートする前にCS-5100に読み込んだデータをパソコンに保存しておくことをおすすめします。

2. レピータリスト(CSVファイル)をインポートする

①CS-5100のツリービュー画面から、[レピータリスト]フォルダー、または各レピータグループを選択します。

②CS-5100の[ファイル(F)]メニューの[インポート(I)]を選択し、[全て(A)...]を選択します。
※CSVファイルのレピータ情報をグループ番号にしたがい、レピータグループに振り分けて取り込みます。

ご注意
[グループ(G)...]を選択すると、手順①で選択したレピータグループに、CSVファイルのすべてのレピータ情報を取り込みます。
※手順①で[レピータリスト]フォルダーを選択したときは、[グループ(G)...]は選択できません。

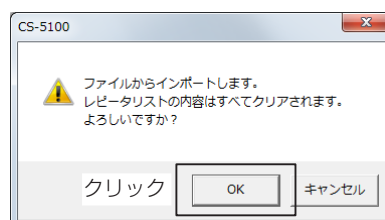
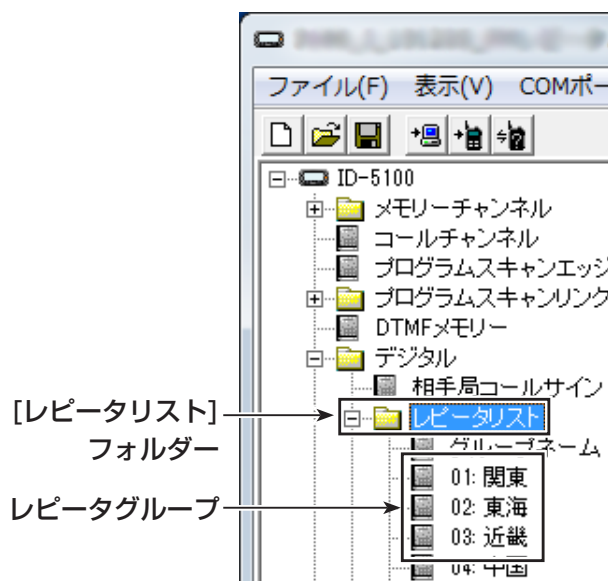
<CS-5100 ツリービュー画面>

③「ファイルを開く」画面が表示されますので、7ページの「最新の設定ファイル·レピータリストをダウンロードする」で保存したレピータリスト(CSVファイル)を選択し、〈開く(O)〉をクリックします。

④「ファイルからインポートします。」画面が表示されますので、〈OK〉をクリックします。

⑤「レピータの'USE(FROM)'設定を残しますか？」画面が表示されますので、〈はい(Y)〉、または〈いいえ(N)〉を選択してクリックします。
- はい(Y) ：CS-5100で設定したレピータリストの[USE(FROM)]設定を保持してインポートします。
- いいえ(N)：CSVファイルの設定データをすべてインポートします。

⑥レピータリストに登録されているレピータ情報が読み込まれ、インポートが完了です。

※レピータリストをID-5100/Dにクローニングする手順について詳しくは、4ページ、または6ページをご覧ください。
※レピータリストを編集してエクスポートする手順について詳しくは、9ページをご覧ください。

ご参考　レピータのUSE(FROM)設定とは?
USE(FROM)設定とは、**[DIAL]**操作でのFROM選択時に、アクセスレピータ(FROM)の選択肢として表示させるか表示させないかの設定です。
※「NO」を選択すると、DRスキャンでもスキャンの対象からはずれます。

A-7135-1J

レピータリストを編集してエクスポートする

ここでは、CS-5100でレピータリストを編集してCSVファイル形式でエクスポートする手順について説明します。

1. レピータリストを編集する

①CS-5100のツリービュー画面から、任意のレピータグループフォルダーを選択します。
※レピータリストを表示させます。
②レピータリストの各設定項目の編集をします。
※編集方法について詳しくは、CS-5100のヘルプをご覧ください。

2. レピータリストをエクスポートする

①CS-5100のツリービュー画面から、[レピータリスト]フォルダー、または各レピータグループを選択します。
②CS-5100の[ファイル(F)]メニューの[エクスポート(E)]を選択し、[グループ(G)...]、または[全て(A)...]を選択します。
※手順①で[レピータリスト]フォルダーを選択したときは、[グループ(G)...]は選択できません。
※グループネームが入っていても、チャンネルが含まれていないレピータグループは出力しません。
● グループ(G)... ：選択しているレピータグループに登録したレピータ情報だけCSVファイルに出力します。
● 全て(A)... ：すべてのレピータグループに登録したレピータ情報をCSVファイルに出力します。
③「名前を付けて保存」画面が表示されますので、名前を付け、CSVファイル形式でパソコンの任意のフォルダー([ドキュメント]など)に保存するとエクスポートが完了です。

<CS-5100 ツリービュー画面>

アイコム株式会社
547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32

A-7135-1J